

## 病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	HIV 陽性者での抗 HIV 薬長期服用による合併症と併用薬の関連について
当院の研究責任者 (所属)	琉球大学病院 薬剤部 薬剤部長 中村克徳
他の研究機関および 各機関の研究代表者	該当なし
本研究の目的	抗 HIV 療法の進歩により、HIV 陽性者の死亡率は低下し、長期予後が得られるようになってきました。HIV 陽性者では、心血管疾患や悪性腫瘍、腎機能障害、骨粗しょう症、認知機能の低下が起きやすく、合併症の頻度が高くなることが知られています。当院でも HIV 陽性者の薬剤による長期的な影響を考慮し、より効果的で患者負担の少ない HIV 治療への切り替えが進んでいます。本研究では、当院での抗 HIV 薬の処方状況を把握し、薬剤変更による治療効果、臨床データについて評価し、他の併存疾患との関連性について明らかにすることを目的としています。
研究実施期間	研究機関の長の許可後 2025 年 3 月 31 日までの期間研究を行います。
調査データ(該当期間)	2020 年 1 月～2024 年 6 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	<ul style="list-style-type: none"><li>●対象となる患者さま</li><li>① ドルテグラビルからビクテグラビルへ薬剤変更した方</li><li>② ドルテグラビル+アバカビル+ラミブジンから、ドルテグラビル+ラミブジンへ薬剤変更した方</li><li>●利用する試料・情報</li><li>1. 対象患者の年齢、性別、身長、体重、BMI、HIV 罹病期間、抗 HIV 療法期間、喫煙歴、飲酒歴、エイズ指標疾患の既往有無</li><li>2. CD4<sup>+</sup>リンパ球数、CD4/CD8比、HIV-RNA 量、血算、AST、ALT、CRP、<math>\gamma</math>-GTP、血清アルブミン、eGFR、クレアチニンクリアランス、BUN、総コレステロール、LDL コレステロール、HDL コレステロール、総コレステロール、尿酸値、TG、HbA1c、血糖値、カルシウム、リン、血清アルカリフォスファターゼ、D ダイマー、FDP</li><li>3. 併用薬</li><li>4. 併発・既往疾患および経過等の病歴</li></ul>

試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	提供なし
試料・情報の二次利用	本研究で取得した試料・情報の利用は、本研究のみに限り、二次利用は 行いません
個人情報の取り扱い	本研究は琉球大学病院の診療録を用いた後ろ向き研究であり、カルテ上の 情報を調査するものです。個人情報は匿名化を行い取り扱います。調査 により得られた情報を扱う際は、琉球大学病院薬剤部で管理します。論文 作成時、また学会発表時においても個人が特定できる情報は一切用いませ ん。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究は研究費を必要としません。 本研究に参加する研究者に、研究結果に影響を及ぼす利益相反はありま せん。
お問い合わせ先	電話：098-895-3331（内線 4115） 担当者：琉球大学病院薬剤部 大田 久美子
備考	